

福祉 ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 高崎照夫
 編集 広報事業部
 〒285-0843 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043(460)1781 FAX：043(463)4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時
<http://yukari-shakyo.jp/>

第1回福祉委員会開催

2022年5月22日(日)：志津コミュニティセンター

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて2年間、書面
 表決で開催していましたが、2年ぶりに参集型で
 開催いたしました。感染防止対策指針の緩和を受けての開催
 ですが、健康を心配される方には委任状の提出をお願いし、
 会場では体温測定・手指消毒・マスク着用など万全の感染
 防止対策を講じました。

福祉委員総数 161 名のうち、委任状を含む 143 名の出席
 で開会。佐倉市社会福祉協議会(略：佐倉市社協)の長
 谷川会長から、福祉委員代表に委嘱状が交付され、引き続き
 当地区社協功労表彰式を行ないました。(会長表彰者や感謝
 状の紹介は2面に掲載しています。)

議事に入り、各ブロック・各事業部からの活動報告に続い
 て議案の審議を行いました。議案1・2は、2021 年度決算・
 監査報告、及び 2022 年度事業計画案・予算案の説明が行
 われ承認されました。議案3では、佐倉市で応募している敬
 老事業に対して、昨年度に引き続き80歳と90歳の高齢者
 を対象とする「ありがとう事業」に応募し交付金申請を行うこと
 で承認されました。※本年度、80歳・90歳になられる方には
 個別にご案内いたします。議案4は、本年が当地区社協の



役員改選期ですので、役員選考委員会が諮問した役員案が
 理事会を経て提案され承認されました。

続いて、当地区社協地域内にある4小学校・中学校、及
 び施設・団体から近況報告の発表があり、福祉委員会は円
 滑に終了いたしました。

新任福祉委員説明会に23名が出席

2022年6月4日(土) 西部地域福祉センター

今年度から新たに就任された福祉委員を対象に説明会を開
 催し、佐倉市社協の活動や福祉委員の役割、ともに歩むふく
 しプラン4について、当地区社協の概要と活動についてなどを
 説明しました。出席者全員、熱心に耳を傾けていました。

共に福祉事業活動を推進していけることを歓迎します。



1年間よろ
 しく願ひ
 します。



目次

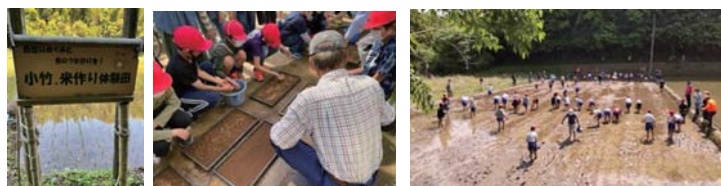
- 2 面：『ブロックでの活動』を紹介／表彰おめでとうご
 ざいます
- 3 面：『各事業部の活動』を紹介／『絵画コンクール』
 応募について
- 4 面：ユーカリが丘地区社会福祉協議会(地区社協)
 とは
- 5 面：福祉委員の紹介
- 6 面：2022 年度ユーカリが丘地区社会福祉協議会事
 業計画
- 7 面：佐倉市社協の移動サービスのサポーターを募集
 ／愛の箱／『第35 回全志津社協少年野球大
 会』開会式

『ブロックでの活動』を紹介

第1ブロック

今年もお米つくりの体験学習を

小竹小学校の5年生が、田んぼでお米つくりの体験学習を行い、今年で14年目を迎えました。先生や保護者、地域のボランティア、お米作り応援隊の皆さん、お米作りの先生である山崎一夫さんの協力のもと活動を継続し、今年も無事に田植えをすることが出来ました。素足で入るのを嫌がっていた児童も、いったんスイッチが入ると集中して、最後は楽しく出来たようで安心しました。今から秋の収穫が楽しみです。



田んぼに掲示している看板

種まきで米つくりのスタート

5年生の児童と田植え当日の様子

第3ブロック

梅雨空の下、30名で生垣剪定を

2022年6月16日(木) 9:00～11:00

支援事業の一環として青菅小学校の生垣剪定作業に、第3ブロックから15名が参加致しました。その他に、青菅まちづくり協議会、アクションクルー宮ノ台、青菅小学校の先生やPTA、そして、今年も飯高造園土木(株)様からゴミ収集車配車の協力がありました。剪定バサミや電機バリカン、刈払い機などを使用し、手際よく作業を実施。コロナウイルス感染予防対策を取りながら、事故、怪我もなく無事に終了することができました。



第2ブロック

日頃より、第2ブロックの活動にご支援賜り、誠に有難うございます。新型コロナウイルスの感染拡大と収束を繰り返す状況下において、行動制限は出ておりませんが、皆様の健康を守りながら行える福祉活動を推進していきたいと考えております。



第2ブロックでは、経済的に困難を抱えている方々を支援するため、ブロック会議等で食品や雑貨を持ち寄り、佐倉市社協の善意銀行への寄付を、今年度も積極的に取り組んでいきたいと思っております。また、第2ブロックならではの新しい福祉活動を、企画していきたいと考えております。第80号の紙面で報告が出来るように取り組んで参ります。

第4ブロック

第1回ブロック会議を開催

2022年7月3日(日) 13:30～14:30

西部地域福祉センター 参加者：22名

今年度は『癒しをテーマ』に、天然のアロマオイルを使用して虫よけスプレー・バスソルト・汗ふきシート作り等を予定しております。



また、今後の活動につきましては、コロナ禍の状況を見極めつつ、地域の高齢者の方々を招いての『ふれあい昼食会』や、身近な福祉のテーマを住民の皆さまと一緒に考える『住民福祉懇談会』を予定しています。

今年度も地域の皆さま方のご理解とご協力をお願い致します。

表彰おめでとうございます

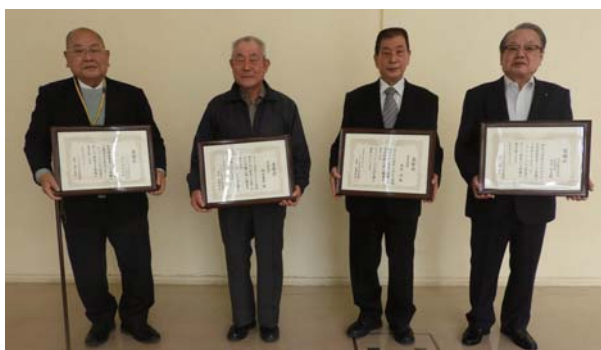
【会長表彰】

＊梅田義彦様

健康太極拳(朋友会)前代表者。2004年4月発足した太極拳グループの発起人。世話役として2021年まで貢献され、昨年85歳となり代表を退任されました。

＊西岡 洋様

佐倉市社協登録の数々の音楽関係グループで活動。福祉施設訪問、演奏会実施、オレンジカフェに参加。当地区社協のスマイルサービスのサポーターとしても活動されています。



【感謝状】(本会に3万円以上寄付した個人、10万円以上寄付した団体(複数年の累積額の場合も含む))

＊山万株式会社様

＊ユーカリが丘地区住民交流チャリティーゴルフ選手権大会実行委員会様

＊上座区会様

研修事業部 第1回部会を開催

2022年7月2日(土)
志津コミュニティセンター

コロナ禍で、市民向け研修や防災フォーラム等、参集型の研修が全て中止の状態でしたが、感染に留意し、今年度は3回の研修を予定しています。



1回目は、当地区社協の福祉委員向けの研修として、第2回福祉委員会後に『佐倉市の子どもを取り巻く現状』と題して、市内の子ども食堂の様子に加え、スクールソーシャルワーカーの女性から話をうかがう予定です。

NPO 法人ユーカリタウンネットワークと共催開催の『第13回防災フォーラム』以下に掲載しています。

第13回防災フォーラム

新型コロナウイルスの影響で中止していました『第13回防災フォーラム』を下記の日程で開催する予定です。

日時：9月18日(日) 10時～

会場：志津コミュニティセンター大ホール

参加費：無料

内容と講師：

- ①高層住宅における緊急時の対応について
笹山実氏
- ②洪水発生時における初期活動と事前準備
佐倉市危機管理課

※感染者の状況では急きょ中止の場合もあります。

支援事業部 第1回部会で今後の活動を話し合った

2022年7月21日(木)
志津コミュニティセンター

新型コロナウイルスの影響で、当地区社協エリア内で開催していました100円喫茶・いきいきサロン・歌声喫茶が、全て休止の状態でしたが、今年度の活動について話しあい以下の様な意見ができました。

- *いつでも活動できる状態にしておきたい。
- *年間予定表を作成し、再開の際は回覧などで告知が必要。
- *会場内での飲食でなく、持ち帰りのお菓子等を検討。

感染者数が増加している現在の状況では、いつ再開するか決められないため、9月にリーダー会議を開き状況確認し決定する予定です。

交流事業部

『絵画コンクール』応募について

青菅小学校・井野小学校・小竹小学校・志津小学校の児童を対象に「絵画コンクール」を実施します。児童の皆さんからのたくさんのご応募、心からお待ちしています。

～応募要項～

- 作品テーマ：「私の夢」「大切なもの」「未来のまち」「今やりたいこと」
 - 応募締め切り：各小学校、提出日が異なりますので、担任の先生にご確認ください。提出先は担任の先生になります。
 - 画用紙のサイズ：八つ切り(約27.2cm×約39.4cm)
※画用紙の裏面に、「学校名」「学年」「クラス」「児童名(ふりがな)」「作品テーマ」をお書きください。(展示の際にも、表示させていただきます)
 - 入賞者が決定しましたら、小学校にご連絡させていただきます。
※入賞者には、賞状、額、図書カードが送られます。
※全員もらえる参加賞もあります。
 - 展示は、ユーカリが丘地区内の施設で11月を予定しています。
- 詳細が決まりましたら、小学校経由でご案内させていただきます
- 【お問い合わせ先】ユーカリが丘地区社会福祉協議会
事務局 稲越 043-460-1781(火・水・金13時～17時)



昨年の展示の様子

福祉委員を募集中

当地区社協エリアにお住まいの方で、活動に協力して下さる方を募集しています。活動内容等詳しいことは、当地区社協の事務局に連絡してください。

*連絡先：043-460-1781

*事務局員勤務：火・水・金の13時～17時

*<http://yukari-shakyo.jp/>



佐倉市社会福祉協議会
のマスコットキャラクター
ふうりっぷ

ユーカリが丘地区社会福祉協議会(地区社協)とは

●活動資金は

- ・会費 (1世帯500円/年 還元金として300円が地区社協に)
- ・共同募金配分金 寄付金
- ・事業収入 (ふくし祭り(バザー)、いきいきサロン、100円喫茶、歌声喫茶、ユーカリ祭り出店)

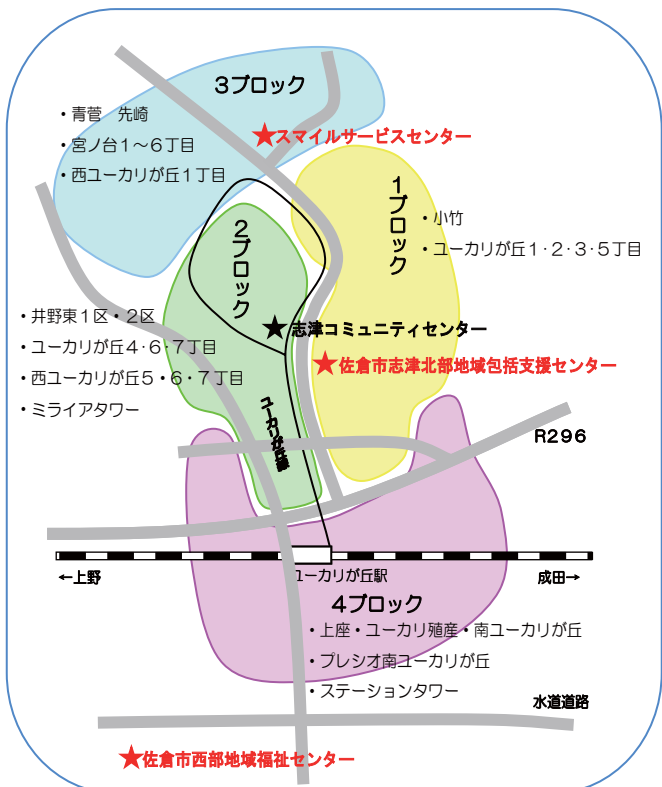
社会福祉協議会(社協)は、「社会福祉法」により規定されている組織です。民間組織としての自主性を持つと同時に、広く社会や住民福祉関係者に支えられた公共性と公益性の高い非営利団体であり、補助金や会費、一部収益事業で運営されています。

地区社協は、そこに住むすべての住民が安心して暮らしやすい福祉のまちづくりをするために、住民が主体になって知恵と力を出し合い、地域ぐるみで推進する牽引役です。ユーカリが丘地区社協は、佐倉市社会福祉協議会に属し、平成14年4月に佐倉市で初の地区社協として誕生しました(現在、佐倉市内には14の地区社協があります)。

■主な活動

地域での福祉課題について支援を必要とする人(高齢者、障がい者、子育てなど)やその家族の皆さんに対し、必要に応じ地域の人々と協力しながら解決を図ろうとするボランティアです。「ふくし祭り」をはじめとする、各種事業、イベントなどを開催し、コミュニケーションを図る活動を展開しています。

ユーカリが丘地区社協は、「4つのブロック(地域)での活動」と「6つの事業部での活動」から構成されています。



ユーカリが丘地区社会福祉協議会の事業と2022年度予算

ユーカリが丘地区社会福祉協議会

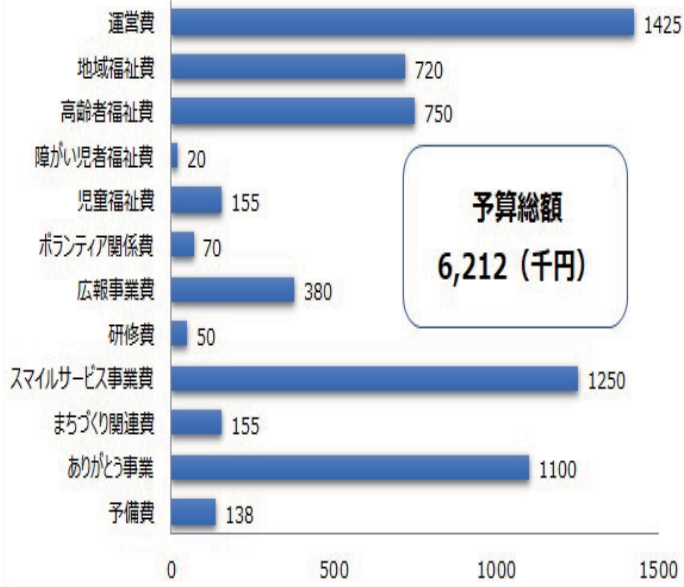
6つの事業部の活動

- スマイルサービス事業部**
 - ・高齢者などで手助けを必要としている方の日常生活支援事業
- 交流事業部**
 - ・お話しフェスティバルなど
- 支援事業部**
 - ・いきいきサロン・100円喫茶
 - ・歌声喫茶など
- 広報事業部**
 - ・広報紙発行・ホームページ
 - ・広報活動など
- ボランティア事業部**
 - ・ボランティア育成・共同募金
 - ・福祉教育など
- 研修事業部**
 - ・福祉委員研修・市民セミナーなど

4つのブロックの活動

- 各ブロックでの活動**
 - ・ブロック会議・住民福祉懇談会
 - ・ふれあい交流会・昔遊び
- 志津四地区社協合同事業**
 - ・少年野球・少年少女サッカー
 - ・施設訪問
- ふくし祭り**
 - ・福祉バザー・絵画コンテスト
 - ・模擬店
- その他**
 - ・愛の箱・黄色いレシート
- 佐倉市交付金による事業**
 - ・おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業

2022年度予算



※活動内容はコロナ禍前のものです。現在、様々な活動が休止しています。

福祉委員の紹介

【理事】

(敬称略)

| | |
|--------------|-------|
| 会 長 | 高崎 照夫 |
| 副 会 長 | 堂満 憲一 |
| 〃 | 田口 澄子 |
| 〃 | 川崎 恵子 |
| 〃 | 竹鼻 始 |
| 事務局 長 | 山口 葉子 |
| 事務局 次 長 | 秋永 利夫 |
| 会 計 | 井上 俊彦 |
| 第1ブロック長 | 堂満 憲一 |
| 第2ブロック長 | 山崎 喜弘 |
| 第3ブロック長 | 川島 静夫 |
| 第4ブロック長 | 岩井ちはる |
| スマイルサービス事業 長 | 阿部多加子 |
| 交流事業部長 | 小林慎一朗 |
| 支援事業部長 | 吉田 葉子 |
| 研修事業部長 | 土澤 政子 |
| 広報事業部長 | 菅原喜美恵 |
| ボランティア事業部長 | 松村 尚幸 |
| 監 査 | 秋山 辰彦 |
| 〃 | 稲垣 正彦 |
| 顧問 | 平野 協治 |
| 事務局 員 | 稲越 良枝 |

【勤務日時・場所・連絡先】

火・水・金の13時から17時

西部地域福祉センター

TEL (460) 1781

FAX (463) 4169

※太字はブロック長です

第2ブロック

(井野東1・2区、ユーカリが丘4・6・7丁目、西ユーカリが丘5・6・7丁目、ミライアタワー)

| | | | |
|---------------|-------|-------|-------|
| 奥津 洋子 | 山口 葉子 | 秋永 利夫 | 中村真由美 |
| 石毛 寛 | | | |
| 【民生委員・児童委員】 | | | |
| 【自治会・町会・地区代表】 | | | |
| 石川 利治 | 金子 浩佑 | 連達 裕 | 宮本 郁子 |
| 花田友貴彦 | 寿原 史子 | 藤井 朝子 | 小野寺亜紀 |
| 花島 洋吉 | | | |
| 【福祉協力者】 | | | |
| 山崎 喜弘 | 林 一裕 | 石川 陽子 | 宮本 千晴 |
| 宮本 正教 | 升ノ内章夫 | 恵下 幸子 | 恵下 拓 |
| 奥平 英明 | 設楽 徳雄 | 中瀬 和子 | 高崎 照朗 |
| 山本 美穂 | 新野 珠実 | 高垣 早苗 | 山口 昌江 |
| 小林慎一朗 | 今井 新吾 | 佐藤 モト | 宮内 英邦 |
| 清水 賢二 | 坪松 康隆 | 田口 澄子 | 小倉 正雄 |
| 松村 尚幸 | | | |

第1ブロック

(小竹、ユーカリが丘1・2・3・5丁目)

| | | | |
|---------------|-------|-------|-------|
| 神藤 敏正 | 相川 浩一 | 保谷 信子 | 内藤 達子 |
| 渡邊 好造 | 毛利 裕大 | 郡 正克 | 松坂 克己 |
| 鎌田 隆博 | | | |
| 【民生委員・児童委員】 | | | |
| 【自治会・町会・地区代表】 | | | |
| 堂満 憲一 | 中村 千草 | 堀谷 佳絵 | 飯田 富雄 |
| 秋山 辰彦 | 山崎 一夫 | 秋山 浩一 | 田崎 素子 |
| 小泉 義昭 | 島岡 正幸 | 柴田 順子 | 尾澤キミ江 |
| 内野 勇夫 | 北川 信人 | 梅内 順一 | 渡辺 久 |
| 北原理恵子 | 保谷 貞男 | 土澤 政子 | 森 信夫 |
| 島田 昌彦 | 高崎 照夫 | 阿部多加子 | 木原 亨 |
| 北岡 雅也 | 宗 成子 | 浅野 太郎 | |

第4ブロック

(上座第1～第7町会、ユーカリ殖産、南ユーカリが丘、プレシオ南ユーカリが丘、ステーションタワー)

| | | | |
|---------------|----------|----------|-------|
| 高橋 京子 | 竹鼻 始 | 中野 貞己 | 廣地 富夫 |
| 栗原 妙子 | 小澤 延孔 | 鈴木 祐子 | |
| 【民生委員・児童委員】 | | | |
| 【自治会・町会・地区代表】 | | | |
| 岩井ちはる | 太田 秀興 | 稲井 伸 | 伊佐 友太 |
| 箸 享子 | 栗原妙子(兼務) | 今野 正俊 | 齊藤 一男 |
| 小林 恒子 | 佐野 純子 | 鈴木祐子(兼務) | 生野 滝 |
| 木内須磨子 | | | |
| 【福祉協力者】 | | | |
| 辻 太一郎 | 北島茂登子 | 花島 利男 | 川上りつ子 |
| 鈴木 勉 | 鈴木 和子 | 清水 千佳 | 平野 協治 |
| 高美 修次 | 大寫 誠 | 小南三千代 | 石崎 弘 |
| 太田 實 | 狩野 義昭 | 中村 徳一 | 稲垣 正彦 |
| 海老原昌子 | 宮下 克彦 | | |

第3ブロック

(青菅、先崎、宮ノ台1～6丁目、西ユーカリが丘1丁目)

| | | | |
|---------------|-------|-------|-------|
| 出山 恭市 | 鯨井 裕嗣 | 利光 恵 | 黒木 實 |
| 田中 勝美 | 川崎 恵子 | | |
| 【民生委員・児童委員】 | | | |
| 【自治会・町会・地区代表】 | | | |
| 森田 正美 | 出山 秀男 | 小野寺國夫 | 西岡 武男 |
| 金森 淳一 | 鳴本 真也 | 松室 浩 | 伊藤 恒太 |
| 【福祉協力者】 | | | |
| 川島 静夫 | 竹内 重幸 | 早野 誠 | 河野 誠 |
| 佐川 章 | 原田 考治 | 高崎 徹 | 恵下 均 |
| 稲阪 稔 | 山本 和彦 | 設楽 富彦 | 井戸山 隆 |
| 飯高 幹雄 | 齋藤 孝志 | 蕨 俊昭 | 蕨 繁樹 |
| 秋元みゆき | 出山喜一郎 | 関灘三津枝 | 土谷 千穂 |
| 松岡 妙子 | 島村 正明 | 菅原喜美恵 | 佐藤ふみ子 |
| 玉置 淑恵 | 井上 俊彦 | 吉見 律子 | 圓谷 公照 |
| 小島 薫 | 吉田 葉子 | 羽野 保代 | 川久保京子 |
| 高橋 治美 | 高木奈都美 | 峰 万希 | |

2022年度ユーカリが丘地区社会福祉協議会事業計画

【基本方針】

一人ひとりが住みなれた街で、安心して暮らし続けることが出来る地域社会の実現には、住民の最も身近な存在である地区社協の役割がますます重要になっている。

したがって、関係諸団体と協働し福祉活動が街ぐるみの取り組みとなるよう推進する。

さらに、地域におけるコミュニケーションは、福祉活動の根幹を成すものであり、従来のイベントや各種活動に、より多くの地域住民の参加と協力を促すよう努める。

地域課題に集中的に取り組むため「ともに歩むふくしプラン4」（第6次佐倉市地域福祉活動計画）を設定し、3重点目標（支えあいながら暮らせる地域づくり、災害に備える地域づくり、気にかける・相談できる地域づくり）は、地区社協活動の指針となるものであり、早期に達成されるよう取り組む。なお、支え合い活動のうち急速に進む地域の高齢化等に対応すべく、日常生活を支援するスマイルサービス事業を最重要事業として推進する。

昨今のコロナ禍の状況においては地区社協の事業活動にも大きな制約が生じているが、

この状況下でも支援を必要とする人がいる限り、感染予防策を実施徹底したうえで可能な地域福祉活動を継続推進していく必要がある。

【ユーカリが丘地区社会福祉協議会の課題と対応】

1. 少子高齢化、核家族化、生活様式と価値観の多様化への対応
2. 日常生活における要援護者の増加、支援者の減少に対する組織的支援
3. 子育て世代への支援
4. 福祉教育活動の推進

【今年度の取り組み方針】

1. スマイルサービス事業の推進

「日常生活を少しでも手伝ってもらえれば、住み慣れたこの地域で自分らしく安心して、暮らし続けられる人」と「自分に出来る事で困っている人の手助けをしたい（他人事を我が事として捉える人）」を繋ぐ活動の推進。利用会員の急増に伴い、協力会員（サポーター）の発掘育成が必至。子育て世代への支援・障がい者支援の推進も併せて実施

2. 「ともに歩むふくしプラン4」3重点目標の推進

- (1) 関係諸団体、民生児童委員などと協働し取り組む
- (2) 既に取り組んでいる諸活動の充実・強化を図る中に取り込み、実施していく（フードバンクの推進、災害に備える地域づくり支援、社会的孤立者情報発信等）

3. 子どもの健全育成と子育て支援情報提供

- (1) 福祉教育推進のため学校・児童センター・施設等と連携・協力し、子どもが参加できる事業を通じ、ボランティア活動への参加を促進する
- (2) 子育て支援に関する各種情報の提供を広報紙・100円喫茶などで行う

4. ボランティア活動の推進

- (1) 各事業の円滑な推進のためボランティア募集活動の実施

- (2) 地域福祉の基本であるボランティアの人材発掘・育成強化

5. 組織体制

- (1) 各事業部・ブロック間の情報の共有化と連携強化
- (2) 事業部活動活性化のため、福祉委員交流による相互理解と参加人員の確保

6. 志津4地区社協の連帯

- (1) 4地区社協の協働による事業の実施
- (2) 支えあい活動等の情報の共有化による地域連帯の強化

7. 福祉ニーズの把握

- (1) 住民福祉懇談会の開催
- (2) 民生児童委員、志津北部地域包括支援センター、関係諸団体などとの連携による住民福祉ニーズの把握と対応

8. 地域福祉事業の推進

- (1) 「いきいきサロン」「100円喫茶」歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」の充実
- (2) 地域密着ボランティアの増員促進
- (3) 災害等緊急時の避難訓練の実施
- (4) 高齢者と児童・生徒による世代間交流事業の推進
- (5) 子育て世代を対象とする交流サロンの実施検討

9. 広報活動の推進

- (1) 広報紙の発行による社協活動の理解促進
- (2) 広報紙の内容の充実とホームページのメンテナンス
- (3) スマイルサービス事業に伴う広報活動
- (4) 地区社協の認知度を高める活動の推進
 - ①自治会などへ地区社協事業概要の説明を必要に応じ実施
 - ②ポスター、チラシの効果的な活用と掲示板の利用促進

10. 研修の効果的推進

- (1) 福祉委員研修の実施
- (2) 一般市民を対象とする福祉研修の実施
- (3) 障がい者・認知症などに対する理解促進のため、研修・交流の実施
- (4) 諸団体と共同開催の防災フォーラムの継続開催
- (5) 他地区社協（志津・西志津・志津南）実施の研修会への参加

11. 財政の確保

- (1) 会員加入促進活動の展開
- (2) ふくし祭り・ユーカリ祭り出店等収益を確保する事業の展開
- (3) 「愛の箱」設置場所の増設

12. 災害等緊急時の対応

災害時は地域各種団体と連携・協働し、佐倉市社協との連絡・連携を密にして対応

13. 災害被災地への復興支援

- (1) 災害発生時の支援活動の推進
- (2) 災害被災地に対する復興支援

14. 特定感染症対策

事業活動に携わる人達の健康と安全を守るため、佐倉市社協との連絡・連携を密にして対応実施

佐倉市社協の移動サービスのサポーターを募集

移動サービスは、高齢や障がい等の理由で、単独で公共交通機関を使って移動できない人の外出を支援している佐倉市社協の主催事業で、移動サービスのサポーターは、所定の研修を受けた上で、運転や介助の支援をしていただく方です。そのサポーター向けの研修会が開催されますので、75歳（令和4年9月1日現在）未満の方は受講し移動サービスのサポーターとして活躍してみませんか。

※運転歴が10年以上ある方や、過去3年間に免許停止処分を受けていない方など、多少資格は必要です。

日時：1日目 2022年9月3日（土）
2日目 2022年9月4日（日）
9時～17時 ※2日間の参加が必要

会場：佐倉市社協の建物周辺など
内容：①移動サービスに必要な知識と実技の練習
②サポーターの活動の流れなど

締切：2022年8月22日（月）
費用：1,500円（テキスト代）
問合せ&申込先：043-484-4319（佐倉市社協 移動サービス担当者）



写真は、子ども達に福祉車両に乗る体験時の様子です。車いすごと乗るタイプや助手席が外に出るタイプなどの福祉車両4台を使い、移動困難な方の通院や買い物支援などを行っています。※活動に対して、実費弁償程度のお支払いがあります。

2021年度

愛の箱 募金箱設置場所一覧

- 武田薬局
- ユーカリが丘郵便局
- Soba Cafe 301
- 医療法人社団 工藤外科内科
- お茶の北林
- アクアユーカリ 1Fヘルスセンター
- VEGA ユーカリ・ボーリング
- Rビル第一調剤薬局
- マンダリンキャップ
- ウィシュトンホテル
- 志津タクシー
- ユーカリゴルフプラザ
- ファミリー理容室
- ラーメンとん太
- 豊受食堂
- とんでん ユーカリが丘店
- 山万株式会社
- ユーカリが丘出張所
- エステティックサロン【ウルウル】
- 庄やユーカリが丘店
- 日本調剤(株)
- 里山トランジット
- なのはな亭
- 宮ノ台分室



2021年度は24カ所、45,136円のご協力いただきました。ありがとうございました。

『第35回全志津社協少年野球大会』開会式

2022年7月2日（土）下志津スポーツ広場

この野球大会は、志津4地区社会福祉協議会（志津・西志津・志津南・ユーカリが丘）が合同で開催し、志津少年野球連盟に加入している9チームが、トーナメント方式で戦う大会です。

当日は天気に恵まれ、昨年優勝した佐倉ビクトリー・準優勝のジュニアコスモスから優勝旗やカップの返還があり選手宣誓の後、第1試合が行われました。例年ですと、参加チームの選手達が各チームのプラカードを持って、元気よく入場行進をしていますが、今年も参加選手の人数を制限しての開会式でした。

暑さ対策を充分に行い、怪我には気を付けて、日ごろの成果を発揮してください。

なお、大会の結果は、次号で紹介させていただきます。



開会式の様子

試合開始の挨拶



試合の様子



スマイルサービス

(平成22年10月設立)

スマイルサービス事業部
日常生活のお手伝い

有償ボランティア大募集!! (サポーター)

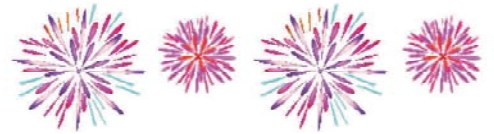
特に **部屋の掃除、買い物代行** できる方
求む!!! 月1~2回でもOK!!



**作業料
1時間500円**



あなたの空いている時間を
地域の困っている方々のために
有効活用してみませんか?



スマイルトピックス

コロナ禍、作業を限定しておりましたが、3密に注意して下記の作業内容で実施して参ります。

作業内容

- ① 部屋の掃除
- ② 見守り・話し相手
- ③ ゴミ出し
- ④ 電球取替え
- ⑤ 家具の移動
- ⑥ 庭の草取り・花の水やり
- ⑦ PCや家電の点検
- ⑧ 買い物代行
- ⑨ 病院・買い物の付添い
- ⑩ 子育て世代家事援助



※ コロナの状況によるのでご相談ください

<お問い合わせ>  **スマイルサービス**

TEL **043-312-4073**

FAX **043-312-4074**

コーディネーター受付 月・木 14:00~17:00

左記以外の時間帯は **留守番電話・FAX** にて承ります



ご寄付をいただきありがとうございました

◆山万株式会社様

100,000円

編集後記

新型コロナウイルス感染症の流行から2年半。猛威を振るった時期を抜け、今年度は少しずつ行動制限が緩和され様々な行事も前向きに再開方向で話が進んでいます。広報事業部としても昨年度2回の発行から、今年度は3回の発行を予定しております。コロナ禍でも可能なこと、大切にすべきことはどこなのか試行錯誤しながらベストなもの・ことを考え社協活動をまたより広く皆様に知っていただきご理解いただけるよう活動して参りたいと思います。今年1年よろしくお願ひします。

フリーマーケット出店者を募集

新型コロナウイルスで、開催を中止していました『第30回ふくし祭り』を開催するはこびとなりました。感染拡大を鑑み大ホールでのバザーは中止し、駐車場でフリーマーケットを予定しています。



出店者を募集いたします。

◆日 時：2022年11月20日(日) 10時30分~14時

◆会 場：志津コミュニティセンター(調理室前の駐車場)

◆出店料：2,000円(当日集金します)

◆申込日：2022年9月6日(火)~10月7日(金)

◆問合せ&申込：ユーカリが丘地区社協事務局

043-460-1781(火・水・金の13時~17時)

◆注意事項：

- ① 出店場所は先着順を考慮し当地区社協で決定します。
- ② コロナ感染が拡大した場合は、ふくし祭りの中止もあります。